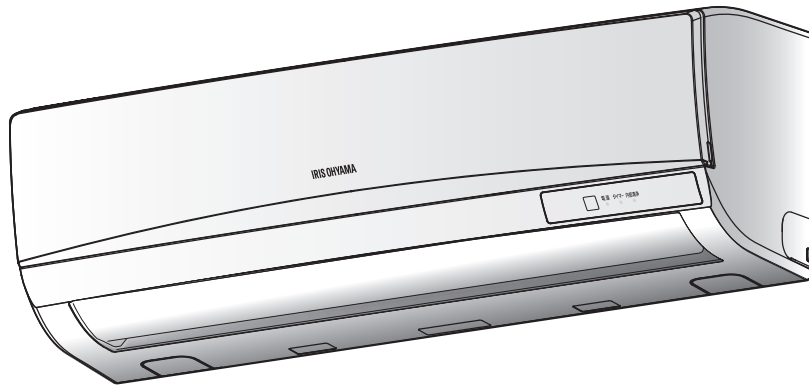


取扱説明書(WEB)

ルームエアコン[室内・家庭用]

室内ユニット 型番:IRR-2224C/IRA-2205R

室外ユニット 型番:IUF-2224/IRA-2205RZ



このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用前に「[安全上の注意 P7](#)」を必ずお読みください。
- WEB マニュアルの使いかたは、「[WEB マニュアルの使いかた P2](#)」をご確認ください。

この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

WEB マニュアルの使いかた

ここでは「WEB マニュアル」の使いかたを案内します。

当サイトは下記のブラウザでの使用を推奨しています。

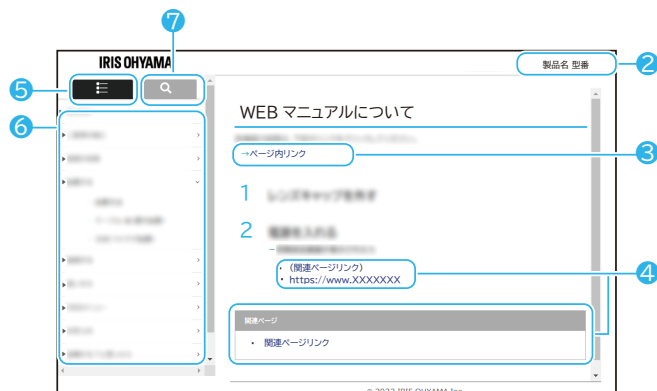
- ・Microsoft Edge ブラウザ(最新版)
- ・Google Chrome ブラウザ(最新版)

◆WEB マニュアルについて

■スマートフォン



■パソコン



① メニュー一覧/検索 切替ボタン(スマートフォンのみ)

☰ をタップするとメニュー一覧/検索画面が表示されます。

✕ を押すと元の画面に戻ります。

② 製品名、型番

お問い合わせ時には、製品名と型番をご連絡お願いいたします。

③ ページ内リンク

選択すると、ページ内の該当情報が表示されます。

④ 関連ページリンク

選択すると、WEB サイトや WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

⑤ メニュー

選択すると、メニュー一覧が表示されます。検索タブと切り替えて使用します。

⑥ メニューリスト

メニュー一覧を表示させます。

⑦ 検索タブ

選択すると、目的の情報を検索できるようになります。メニュータブと切り替えて使用します。

◆ 検索について

■ スマートフォン



■ パソコン



⑧ フリーワード検索

キーワードを入力することで、目的の情報を検索することができます。

⑨ 検索リスト

検索した結果が表示されます。選択すると、WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

- ・ デザインおよび仕様は予告なく変更することがあります。
- ・ Microsoft Edge は Microsoft Corporation の商標です。
- ・ Google Chrome は Google LLC の商標です。

もくじ

ご使用前に	7
安全上の注意 -必ずお守りください-	7
使用上の注意.....	13
冷媒に関する注意.....	14
リモコンの確認と電池交換方法.....	15
各部のなまえ.....	18
付属品を確認する.....	20
使いかた	21
基本的な使いかた.....	21
温度・風量設定について.....	23
風向調節.....	24
省エネ運転(冷房モード時).....	26
タイマー.....	27
内部清浄機能.....	30
強制運転.....	31
お手入れ	32
お手入れ時の注意.....	32
エアフィルター -2週に1回程度-	33
室内ユニット表面 -汚れたら-	34
前面パネル -汚れたら-	35

長期間使用しないときは.....	37
こんなときは.....	38
故障かな?と思ったら.....	38
アフターサービスとその他の内容.....	44
長期間使用製品について.....	44
仕様.....	45
保証とアフターサービス.....	47
お問い合わせ.....	48

ご使用前に

安全上の注意 -必ずお守りください-

最初に、この「安全上の注意」をよくお読みになり、正しくお使いください。



人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

→ [警告 P7](#)







→ [注意 P9](#)

図記号の意味

誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、以下のように区分しています。



 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
 注意	誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、財産の損害が発生するおそれがある内容を示しています。


お守りいただく内容を、区分して説明しています。

 分解禁止	 禁止	 指示を守る
 ぬれ手禁止	 電源プラグを抜く	 アース線接続



警告

電源プラグ・電源コードは正しく使う


 ぬれ手禁止	<ul style="list-style-type: none">ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない 感電・やけど・けがの原因になります。
 禁止	<ul style="list-style-type: none">電源コードをたばねて通電しない 過熱してやけど・火災の原因になります。電源コードは、必ずのばして使用してください。電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない ショートによる火災・感電の原因になります。電源コードが破損したときは、アイリスコール P48(☎ 電話をかける)へお問い合わせください。電源コードを傷付けない電源コードをステーブルなどで固定しない 傷付ける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込むなどしないでください。 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 延長コードは使用しない ・ 電源プラグを抜いてエアコンを停止しない 火災・感電の原因になります。
 必ず実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電源プラグのほこりは定期的に取り ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。 ・ 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む ショートによる火災・感電の原因になります。 ・ 電源は必ずルームエアコン専用のコンセントに接続する 他と共用のコンセントや古いコンセントは使用しないでください。 火災・感電の原因になります。

設置について

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ・ アース線は、ガス管や水道管、電話線や避雷針のアース線には絶対に接続しない 爆発・火災の原因になります。 ・ 指定の冷媒(R32)以外は使用禁止 本製品は R32 専用です。 指定以外の冷媒を使用すると、故障や破裂、けがなどの原因となります。
 必ず実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ 設置・移設はお買い上げの販売店または設置専門業者に依頼する 自分で行うと、火災・破裂・感電・けが・水もれの原因になります。 ・ アース工事は販売店または専門業者に依頼する アースが不完全だと、感電の原因になります。 ・ 可燃性ガスの漏れるおそれのない場所に、据え付けされていることを確認する 万一ガスが漏れてユニットの周囲にたまると、発火の原因になります。

異常時には

 プラグを抜く	<ul style="list-style-type: none"> ・ 異常時には直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜く 発煙・火災・感電のおそれがあります。 <p>〔異常の例〕</p> <ul style="list-style-type: none"> - 内部に水・異物などが入った - 異常な音やにおいがする - 変形したり、ひび割れしたりしている - 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる
---	--

- 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
 - 触れるとピリピリ電気を感じる
- ➡ 使用を中止し、お買い上げの販売店または[アイリスコール P48](#)(☎ [電話をかける](#))へお問い合わせください。

その他使用時の禁止事項



 <p>禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 吹出口・吸気口・すき間から物や手を入れない 内部には高速回転するファンや高電圧部があるので、感電やけがの原因になります。 
 <p>禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 乳幼児や身動きできない方(病気やけが)は単独で使わない 次のような方がご使用になる場合は、お手数でも周りの方が注意してください。 - 乳幼児、お子様、お年寄り、病気の方、身体の不自由な方 - 深酒や睡眠薬を飲まれた方 <p>感電やけが、体調不良の原因になります。</p>
 <p>水ぬれ禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 室内ユニット本体を水につけたり、本体に水をかけない 火災・感電の原因になります。
 <p>禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 工具を使った分解掃除や、内部の洗浄は自分で行わない 誤った方法で分解掃除や内部の洗浄を行うと、破損して火災や感電の原因になります。エアコン内部の洗浄は専門の業者に依頼してください。



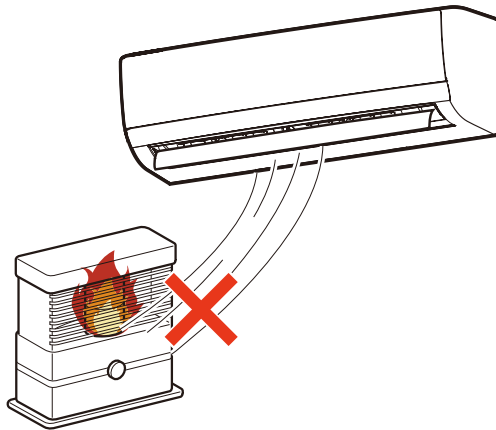
リモコンについての注意

 分解禁止	<ul style="list-style-type: none"> ・ 分解しない 皮膚や衣服を損傷することがあります。
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ・ 金属製の小物類と一緒に携帯・保管しない ショートして液もれや破裂の原因になることがあります。 ・ 指定以外の乾電池は使用しない 過熱・破裂・液もれにより、火災やけが、周囲を汚損する原因になることがあります。 ・ 乾電池は絶対に充電しない 破裂・液もれにより、火災・けが・やけどの原因になります。 ・ 乳幼児の手の届くところに置かない 誤操作による体調悪化、誤飲の原因になります。
 必ず実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ 乾電池を入れるときは、極性表示(プラス+とマイナス-の向き)に注意し、説明書の通りに正しく入れる 間違えると、破裂・液もれにより、火災やけが、周囲を汚損する原因になります。 ・ 長期間(1 か月以上) 使用しないときは、リモコンの乾電池を取り外す

使用時の注意事項

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ・ 室内ユニットの下に他の電気製品や家財を置かない 水滴が落ちることがあり、汚損や故障の原因になります。 ・ 室内ユニットの上に物を載せない ・ 室内ユニットに洗濯物などをかけない 落下して、けがや火災の原因になります。また、風の流れをふさぐと、過熱して火災の原因になります。 ・ 吹出口・吸気口を布や紙、ビニール袋でおおったりふさいだりして運転しない ・ 風の流れをさえぎるようなものを周囲に置かない 過熱して火災の原因になります。
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ・ 食品・医薬品・美術品・学術資料の保存、動植物の飼育や栽培など、業務・特殊用途に使用しない 本製品は家庭用として設計されています。業務・特殊用途に使用すると、保存品の劣化の原因になります。 ・ 長時間冷風を身体に当てない ・ 冷房温度を下げすぎない 特に、小さなお子様やお年寄りには注意してください。体調が悪化したり健康を害する原因になります。 ・ 動植物に直接風を当てない 害を与えるおそれがあります。

- ・ 風をストーブなどの燃焼器具に向けない
不完全燃焼や炎の飛散を引き起こし、一酸化炭素中毒や火災の原因になります。



- ・ 煙や霧が出るくん煙タイプの殺虫剤を使うときは運転しない
エアコン内部に薬剤成分が蓄積し、その後の運転で放出されて、健康を害するおそれがあります。
殺虫剤の使用後は、十分換気してから運転してください。
- ・ 床にワックスがけをするときは運転しない
エアコン内部にワックス成分が付着し、水もれの原因になります。ワックスがけの後は、十分に換気してから運転してください。



禁止

- ・ 上に乗ったり、物を載せたりしない
落下・転倒によるけがの原因になります。
- ・ 室外ユニットをシートなどでおおったり、周囲に物を置いたりしない
過熱して火災の原因になります。
- ・ 室外ユニットの周囲にごみや落ち葉をためない
小動物が侵入し、漏電や火災の原因になります。



必ず実施

- ・ 燃焼器具と一緒に使う場合は換気する
一酸化炭素中毒の原因になります。
※本製品は、一酸化炭素などの有害物質を除去するものではありません。





必ず実施

- ・ ドレン水(エアコンから発生する水)が確実に排水されていることを確認する
ドレンホース(排水管)は、流れやすいように必ず下り勾配を付けてください。
ドレン水がスムーズに流れないと、水もれや異音(ポコポコ)の原因になります。




必ず実施


- ・ 1年に1度は、室外ユニットの設置台などが傷んでいないか確認する
落下・転倒によるけがの原因になります。

 <p>禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> • お手入れのときは、不安定な台に乗らない 転倒してけがの原因になります。 • 室内ユニット内部の金属部に触れない けがをするおそれがあります。
 <p>必ず実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 前面パネルやエアフィルターを水洗いしたときは、水気を拭き取って、よく乾かしてから取り付ける 水気が残っていると感電の原因になります。

電源プラグ・電源コードは正しく使う

 <p>プラグを抜く</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 長期間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く 絶縁低下により、火災・感電の原因になります。 • お手入れするときは、必ず運転を停止して、電源プラグを抜く けがの原因になります。 • 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
---	---

異常時は

 <p>必ず実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> • エアコンを運転しても冷えない・暖まらないときは、販売店または修理専門業者に相談する 冷媒がもれているおそれがあります。冷媒自体は無害ですが、室内にもれて、他のガスと混合したり、火気に触れたりすると、有害な成分が発生する原因になります。
---	---

使用上の注意

使用について

- 暖房運転時、室外ユニットに霜が付いた場合は、自動で霜取りを行います。霜取り運転中は、暖房が停止し、室内ユニットから冷風が出ることがあります。霜が溶けるときに、室外ユニットから湯気や水が発生することがあります。
- 落雷のおそれのあるときは運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。落雷の程度によっては、故障の原因になります。
- この機器は安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、補助を必要とする人(子供を含む)が単独で機器を用いることを意図しておりません。
- この機器で遊ぶことがないように、子供に注意してください。
- 機器の設置は、据付説明書をご確認いただき国の配線規則に従って行ってください。
- エアフィルターが汚れていると室内ユニット内の結露が多くなり水滴が発生しやすくなりますので、エアフィルターを取り外してお掃除してください。取り外さないと、フィルター上面の掃除ができないため故障の原因となります。

■設置について

- テレビやラジオなどの AV 機器から 1 m 以上離してください。電波障害の原因になります。

冷媒に関する注意

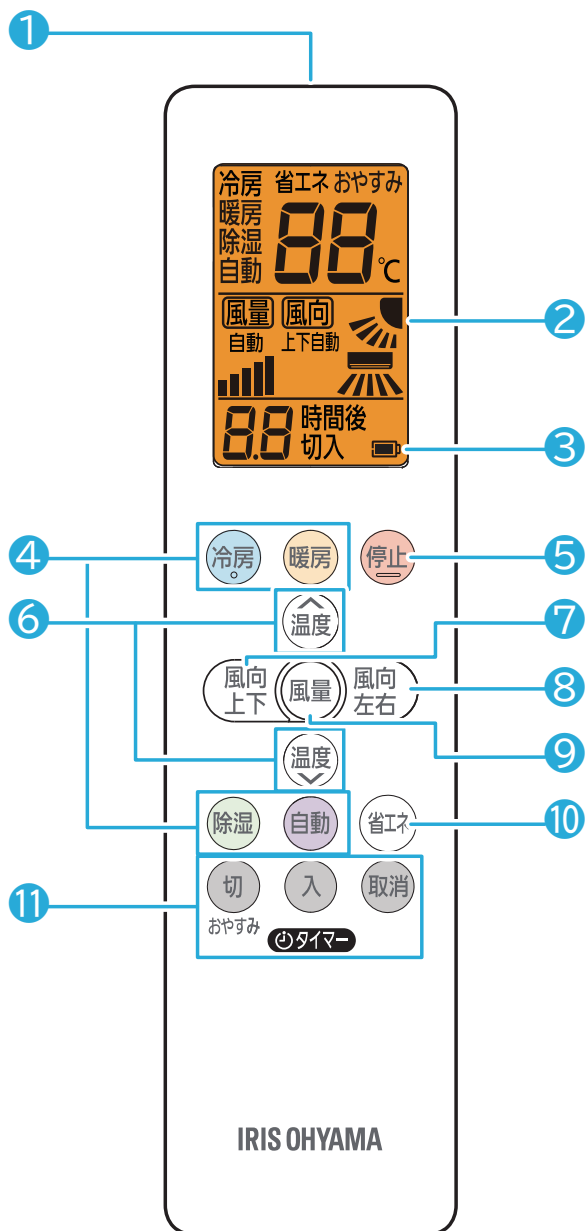


この家庭用エアコンには、GWP(地球温暖化係数)が675のフロン類(R32)が封入されています。フロン類が排出されると地球温暖化が進みます。移設・修理・廃棄するときは、フロン類の回収が必要です。

リモコンの確認と電池交換方法

→[リモコンホルダー\(付属品\) P17](#)

→[電池の交換方法 P17](#)



① 送信部

室内ユニット表示パネルの受信部に向けて操作してください。

② 表示部

運転状態などを表示します。(図は説明のため、全てを表示しています。)

③ 電池残量表示

□マークが点灯、もしくは点滅したときは、早めに電池を交換してください。(→[電池の交換方法 P17](#))

④ 運転モードボタン(冷房・暖房・除湿・自動)

ボタンを押すと、選んだモードで運転が始まります。運転中に押すと、選んだモードに切り替わって運転します。(→[基本的な使いかた P21](#))

⑤ 停止ボタン

運転中に押すと、運転が停止します。(→[基本的な使いかた P21](#))

⑥ 温度△/▽ボタン

運転中に設定温度を変更します。

16～30℃の範囲で設定できます。(→[温度・風量設定について P23](#))

⑦ 風向上下ボタン

運転中にボタンを押すたびに上下フラップの角度が変わります。

風向上下自動にすると、運転モードの違いや部屋の温度により、自動で上下フラップの角度を調節します。(→[風向調節 P24](#))

運転を停止すると上下フラップは閉じます。

⑧ 風向左右ボタン

運転中にボタンを押すたびに左右ルーバーの角度が変わります。スイングにすると、左右ルーバーが動いて左右にまんべんなく風を送ります。(→[風向調節 P24](#))


⑨ 風量ボタン

冷房または暖房運転中に押すと、風量が切り替わります。(→[温度・風量設定について P23](#))



⑩ 省エネボタン

冷房運転中に、ボタンを押すと省エネ運転します。(→[省エネ運転 P26](#))

⑪ タイマーボタン

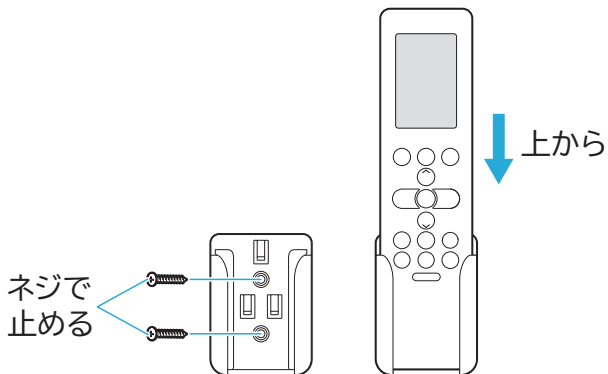
を押すごとに、おやすみタイマーの設定時間が1時間増加し、おやすみタイマーがスタートします。

おやすみタイマー設定中は1時間ごとに設定温度が1℃ずつ変わります。(→[タイマー P27](#))

を押すごとに設定時間が1時間増加し、入タイマーがスタートします。を押すとタイマーは取り消されます。(→[タイマー取り消し P28](#))

—リモコンホルダー(付属品)

リモコンを壁などに取り付けることができます。取付位置で信号が受信されることを確認してから取り付けてください。取り付け後、部屋の環境変化によって受信しないことがあります。



—電池の交換方法

リモコンの表示部に□マークが点灯、もしくは点滅したときは、早めに電池を交換してください。(→ [電池残量表示 P15](#))

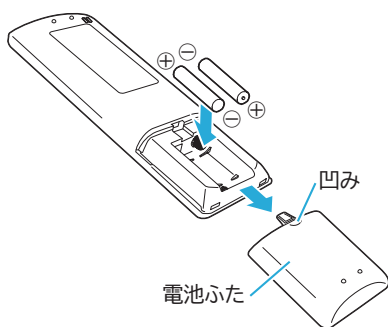
新しい電池(単4形乾電池×2本)を用意し交換してください。

電池ふたを開け、電池を入れ替える

1 電池ふたの凹みを押さえながら下にずらして開ける

古い電池を取り出し、 \oplus と \ominus の向きを合わせて、新しい電池を入れる

2



3 電池ふたをしっかりと閉める

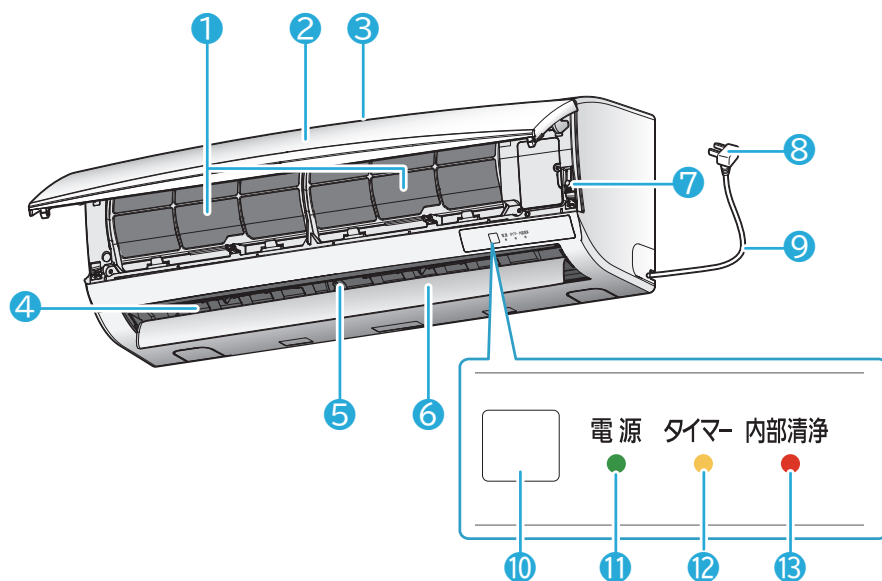


注意

- 電池を誤って取り扱うと、破裂・液もれ・やけど・周囲の汚損の原因になります。「[リモコンについての注意 P9](#)」をよく読んで使用してください。
- 新旧、異種の乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 同梱されている電池は動作確認用ですので早く消耗することがあります。

各部のなまえ

室内ユニット



① エアフィルター(2枚)

② 前面パネル

③ 吸気口(上面)

④ 吹き出し口

⑤ 左右ルーバー

⑥ 上下フラップ

⑦ 強制運転ボタン

※リモコンが使えないときなどにご使用ください。

⑧ 電源プラグ

⑨ 電源コード

⑩ 受信部

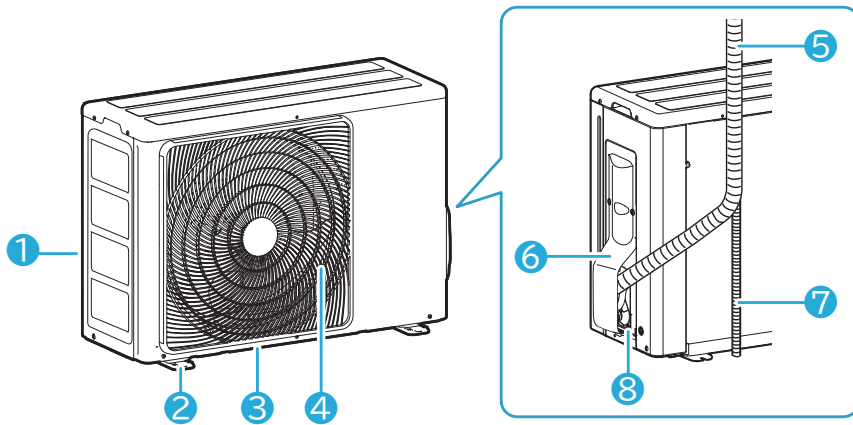
※リモコンからの信号を受信します。

⑪ 電源ランプ(緑)

⑫ タイマーランプ(黄)

⑬ 内部清浄ランプ(赤)

室外ユニット



- ① 吸気口(背面)
- ② 脚
- ③ 排水口(底面)
- ④ 吹き出し口
- ⑤ 配管・配線
- ⑥ バルブカバー
- ⑦ ドレンホース(排水管)

※水が流れ出ます。周囲に物を置かないようご注意ください。

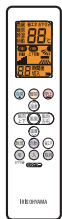
- ⑧ アースねじ

関連ページ

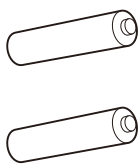
- ・ [リモコンの確認と電池交換方法 P15](#)

付属品を確認する

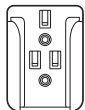
①



②



③



④



- ① リモコン×1
- ② 乾電池(単4形)×2
- ③ リモコンホルダー×1
- ④ リモコンホルダー 取付ネジ×2

関連ページ

- ・ [リモコンの確認と電池交換方法 P15](#)

使いかた

基本的な使いかた



注意

- ・ エアフィルターが確実に取り付けられていることを確認してください。

ほとんどの操作はリモコンで行います。

- ・ リモコンの送信部を、本体正面の受信部に向けて操作してください。

※ 角度や距離によっては信号が受信できないことがあります。できるだけ本体の受信部正面から、受信できる距離で操作してください。(正面で約 8m 以内)

— 運転する



いずれかの運転モードボタンを押す

- ・ 室内ユニットの電源ランプが点灯し、上下フラップが開いて、選んだモードで運転が始まります。

電源



点灯

- ・ 運転中に他のモードボタンを押すと、モードが切り替わって運転します。

自動

- ・ リモコンの表示部に自動と表示され、温度を検知して、設定した温度を目標に、自動で冷暖房と風量を切り替えて運転します。(風量設定はできません。)

冷房

- ・ リモコンの表示部に冷房と表示され、設定した温度を目標に冷房運転します。
- ・ 温度設定・風量設定ができます。
- ・ 風量ボタンで風量自動に設定した場合、検知した温度によって風量を自動で切り替えて運転します。(設定範囲:16℃～30℃)

暖房

- ・ リモコンの表示部に暖房と表示され、設定した温度を目標に暖房運転します。
- ・ 温度設定・風量設定ができます。
- ・ 風量ボタンで風量自動に設定した場合、検知した温度によって風量を自動で切り替えて運転します。(設定範囲:16℃～30℃)

※ 暖房運転時は、室内ユニット・室外ユニットの運転音が大きくなる場合があります。

※ 暖房運転時は、室外ユニットに霜が付くのを防止するために、自動で霜取りを行います。霜取り運転中は、暖房が停止します。

除湿

- ・ リモコンの表示部に除湿と表示され、設定した温度を目標に除湿運転をします。(室温より低い温度に設定しないと除湿運転を行いません。)
(設定範囲:16℃~30℃)
- ・ 風量は自動となり、変更ができません。
- ・ 除湿運転では、部屋を暖めることはできません。

— 運転を停止するには

 ボタンを押す

- ・ 室内ユニットの電源ランプが消灯し、上下フラップが閉じて、運転が停止します。

電源

 消灯



関連ページ

- ・ [温度・風量設定について P23](#)
- ・ [風向調節 P24](#)
- ・ [省エネ運転\(冷房モード時\) P26](#)
- ・ [タイマー P27](#)
- ・ [内部清浄運転 P30](#)
- ・ [強制運転 P31](#)

温度・風量設定について

— 温度設定



- ・ 運転中に、  を押すと、リモコンの表示部の温度表示が変わり、設定温度が変更されます。16～30℃の範囲で設定できます。

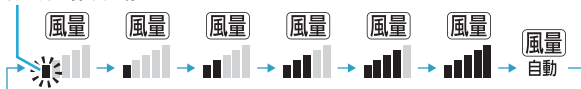
22℃

※除湿運転中は温度設定はできません。

— 風量設定



- ・ 冷房または暖房運転中に、風量ボタンを押すたびに、リモコンの表示部の風量の表示が変わり、風量が切り替わります。
点滅(微風)



- ・ 除湿運転は、手動で風量設定はできません。

関連ページ

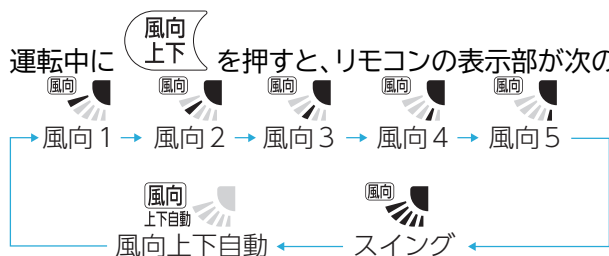
- ・ [基本的な使いかた P21](#)
- ・ [風向調節 P24](#)
- ・ [省エネ運転\(冷房モード時\) P26](#)
- ・ [タイマー P27](#)
- ・ [内部清浄運転 P30](#)
- ・ [強制運転 P31](#)

風向調節

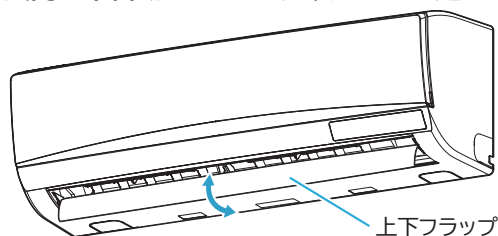
一 風向調節(上下)

風向
上下 を押す

- ・ 運転中に 風向上下 を押すと、リモコンの表示部が次のように切り替わり、上下フラップの角度を変更できます。



- ・ スイングにすると、上下フラップが上下にスイングして、まんべんなく風を送ります。
- ・ 風向上下自動にすると、運転モードの違いや部屋の温度により、自動で上下フラップの角度を調節します。



注意

- ・ 室内ユニット内部の金属部に触らないでください。けがをするおそれがあります。

一 風向調節(左右)

風向
左右 を押す

- ・ 運転中に 風向左右 を押すと、リモコンの表示部が次のように切り替わり、左右ルーバーの角度を変更できます。
- ・ スイング中にもう一度風向左右ボタンを押すと、お好みの位置で左右ルーバーは止まります。




関連ページ



- ・ [基本的な使いかた P21](#)
- ・ [温度・風量設定について P23](#)
- ・ [省エネ運転\(冷房モード時\) P26](#)
- ・ [タイマー P27](#)

- [内部清浄運転 P30](#)
- [強制運転 P31](#)

省エネ運転(冷房モード時)

冷房モードで運転中に省エネ運転にすると、無駄な冷やしすぎを抑えて、電気代を節約します。※

省エネ運転にするには、冷房モードで運転中に  を押してください。

- ・ リモコンの表示部に省エネと表示されます。
- ・ 設定温度が 23℃以下の場合は、自動的に設定温度 24℃に移行し、設定温度が 24℃以上の場合は、その温度で省エネ運転します。
- ・ 省エネ運転を終了するには、再度  を押すか、他のボタンを押してください。
- ・ 設定温度 23℃以下では省エネ運転は対応しません。手動で 23℃以下に変更した場合は、省エネ運転は終了します。
- ・  を押して運転を終了したときも、省エネ運転は終了します。
- ・ 冷房以外のモードにしたときも、省エネ運転は終了します。

※ 当社試験環境試験室(15.8 m³)にて、外気温 30℃、湿度 50%、室内温度 30℃、設定温度 24℃にて、冷房運転。通常運転と省エネ運転で、8 時間運転後の消費電力量を比較(通常運転:3.86kWh、省エネ運転:1.25kWh)

関連ページ



- ・ [基本的な使いかた P21](#)
- ・ [温度・風量設定について P23](#)
- ・ [風向調節 P24](#)
- ・ [タイマー P27](#)
- ・ [内部清浄運転 P30](#)
- ・ [強制運転 P31](#)

タイマー

—おやすみタイマー—

おやすみタイマー設定中、冷房時は徐々に温度を上げ、暖房時は徐々に温度を下げて、急激な温度変化をなくし、快眠をサポートする機能です。

おやすみタイマーは  を押して設定する

-  を押すたびに、リモコンの表示部に時間が表示され、点滅します。その後、 だけ表示部に表示され、おやすみタイマーがスタートします。



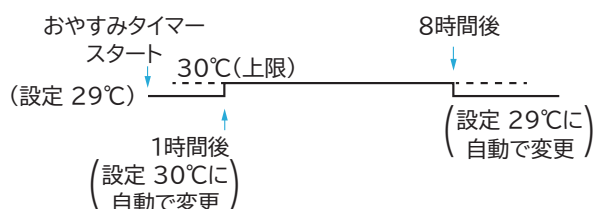
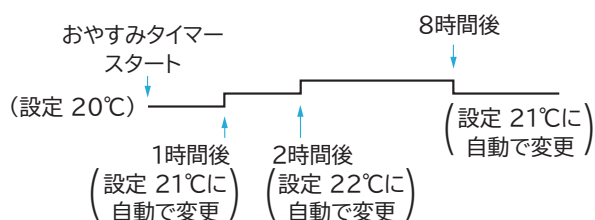
- 設定時間が経過すると、室内ユニットの電源ランプが消灯し、上下フラップが閉じて、運転が停止します。
- おやすみタイマーは、1 時間単位で 24 時間まで設定できます。
- おやすみタイマー動作中は室内ユニットのタイマーランプが点灯します。
- リモコンの表示部におやすみが点灯します。

冷房運転の場合

- 冷房運転中におやすみタイマーを設定すると、風量は自動になり、2 時間後まで 1 時間ごとに 1℃設定温度を上げて運転します。(最高 30℃まで)

※ 設定温度が変わらない切タイマー設定はできません。

例(冷房運転)

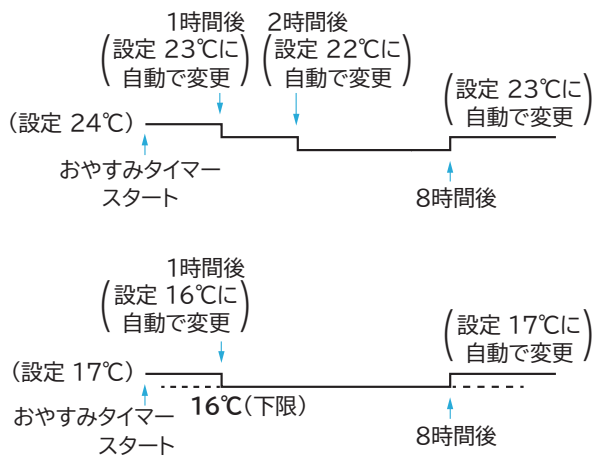


暖房運転の場合

- 暖房運転中におやすみタイマーを設定すると、風量は自動になり、2 時間後まで 1 時間ごとに 1℃設定温度を下げて運転します。(最低 16℃まで)

※ 設定温度が変わらない切タイマー設定はできません。

例(暖房運転)




—入タイマー

運転停止中に設定した時間が経過すると運転を開始させる機能です。(運転中には設定できません。)


入タイマーでの運転は、停止前に設定していた運転モードで開始します。


入タイマーは  を押して設定する

-  を押すたびに、リモコンの表示部に時間が表示され、点滅します。その後、入だけ表示部に表示され、入タイマーがスタートします。



- 設定時間が経過すると、室内ユニットの電源ランプが点灯し、上下フラップが開いて、運転が始まります。
- 入タイマーは、1時間単位で24時間まで設定できます。
- 入タイマー動作中は、室内ユニットのタイマーランプが点灯します。
- おやすみタイマーと入タイマーは、同時に設定できません。

タイマーを取り消すには、 を押す

- 設定されていたタイマーは取り消され、タイマーランプは消灯します。
-  を押して運転を停止された場合もタイマー設定が取り消されます。

関連ページ

- [基本的な使いかた P21](#)
- [温度・風量設定について P23](#)
- [風向調節 P24](#)
- [省エネ運転\(冷房モード時\) P26](#)
- [内部清浄運転 P30](#)
- [強制運転 P31](#)

内部清浄機能

室内ユニット内部のにおいを除去し、カビの成長を抑える機能です。


冷房または除湿を 10 分以上運転した後に停止すると、内部清浄が始まる

- ・ 室内ユニットの内部清浄ランプが点灯します。
- ・ 室外ユニットと室内ユニットは風量を低速にして 10 分間運転した後、内部清浄は停止します。

※ 暖房または自動運転の停止後は、一旦冷房または除湿運転にしないと内部清浄機能は動作しません。

内部清浄運転を途中でとめたいとき

※途中でとめると効果はありません。

- ・ 内部清浄運転中に  ボタンを押す。(内部清浄モードの設定は継続されます)

ポイント

- ・ 切タイマーにより運転が停止した場合も内部清浄運転は動作します。
- ・ 室内ユニット本体の「運転/停止ボタン」を押して運転が停止した場合も内部清浄運転は動作します。

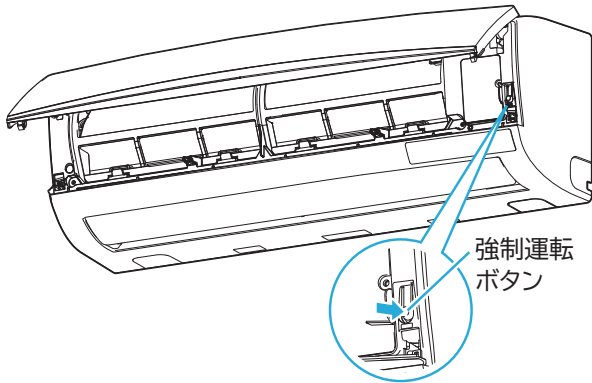
関連ページ

- ・ [基本的な使いかた P21](#)
- ・ [温度・風量設定について P23](#)
- ・ [風向調節 P24](#)
- ・ [省エネ運転\(冷房モード時\) P26](#)
- ・ [タイマー P27](#)
- ・ [強制運転 P31](#)

強制運転

リモコンで操作できないときに、強制的に運転させる機能です。

- ・ 室内ユニットの前面カバーを開け、**強制運転ボタン**を押します。ボタンを押すたびに以下のように切り替わり、強制運転します。



→ 強制運転 (自動) → 強制運転 (冷房) → 停止

- ・ 設定温度は **24℃**になります。

関連ページ

- ・ [基本的な使いかた P21](#)
- ・ [温度・風量設定について P23](#)
- ・ [風向調節 P24](#)
- ・ [省エネ運転\(冷房モード時\) P26](#)
- ・ [タイマー P27](#)
- ・ [内部清浄運転 P30](#)

お手入れ

お手入れ時の注意

使用後は機能低下や故障を防ぐために定期的にお手入れしてください。



警告

- 内部の洗浄は自分で行わないでください。誤った方法で内部の洗浄を行うと、破損して火災や感電の原因になります。エアコン内部の洗浄は専門の業者に依頼してください。



注意

- お手入れのときは、不安定な台に乗らないでください。
- エアフィルター・前面パネルを水洗いしたときは、十分に乾かしてから取り付けてください。
- 室内ユニット内部の金属部に触らないでください。

- シンナー、アルコール、ベンジン、アルカリ性・酸性の強い洗剤、漂白剤などは使用しないでください。

関連ページ

- [室内ユニット表面・前面パネル -汚れたら- P34](#)
- [エアフィルター -2 週に 1 回程度- P33](#)
- [長期間使用しないときは P37](#)

エアフィルター -2 週に 1 回程度-

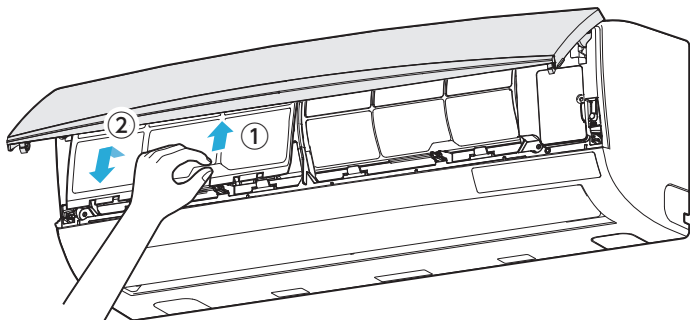
エアフィルターは取り外してお手入れしてください。

フィルターを取り外さずにお手入れした場合、天井面の汚れやつまりが解消されず、故障につながる可能性があります。

前面パネルを開け、エアフィルターを外す

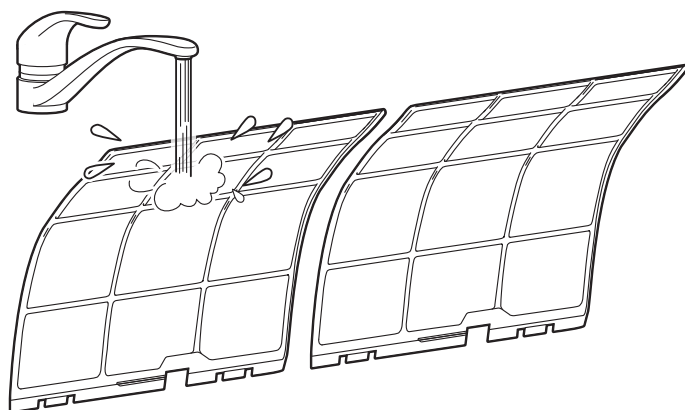
1. 運転を停止し、電源プラグを抜いてください。
2. 前面パネルを、カクツとなって止まるまで開けてください。
3. エアフィルター下部中央のつまみを持ち上げてから①、手前に引いて取り外してください②。

1



ほこりを掃除機などで吸い取るか、水洗いする

2



※水洗いした後は、よく乾かしてから取り付けてください。

—取り付けかた

取り外しの逆の手順で行ってください。

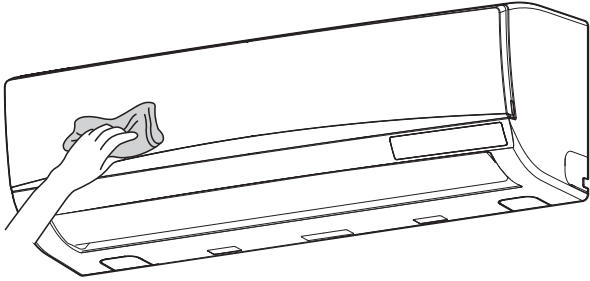
関連ページ

- [室内ユニット表面・前面パネル -汚れたら- P34](#)
- [長期間使用しないときは P37](#)

室内ユニット表面 -汚れたら-

水またはぬるま湯(40℃以下)を含ませた柔らかい布をよく絞って、汚れを拭き取る

※ 汚れが落ちにくいときは、薄めた中性洗剤を含ませた布で拭いた後、固く絞った布などで洗剤分を拭き取ってください。



！お願い

- 水をかけないでください。感電・けが・故障の原因になります。
- 化学ぞうきんを使用する際は、その注意書きにしたがってください。

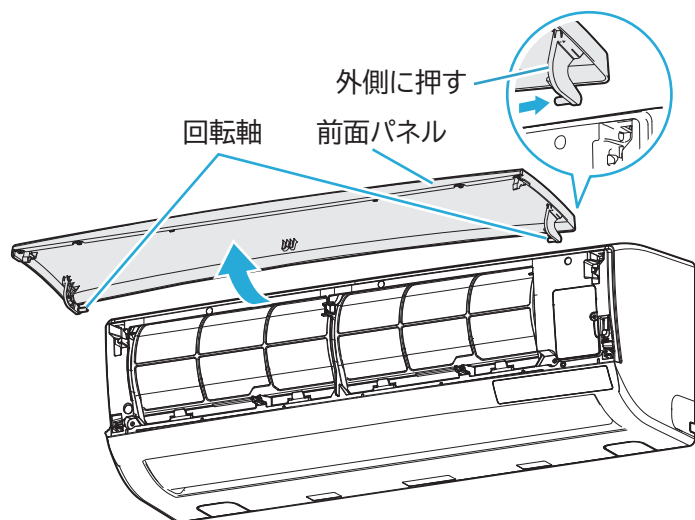
関連ページ

- [エアフィルター -2 週に 1 回程度- P33](#)
- [長期間使用しないときは P37](#)

前面パネル -汚れたら-

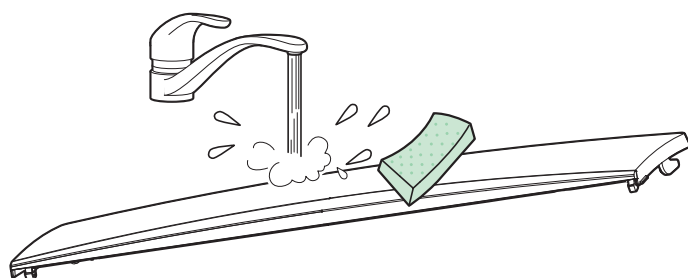
前面パネルを水平になるまで開け、回転軸を外側に押しながら、手前に引いて取り外す

1



柔らかいスポンジなどで水洗いする

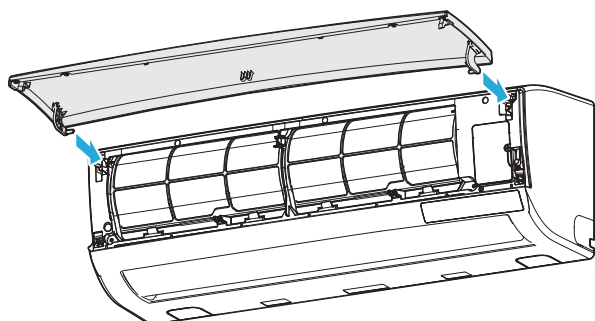
2



- ・ 汚れが落ちにくいときは、台所用中性洗剤で洗い、水でよく流し、よく乾かしてください。

前面パネルの取り付け方

- ・ 前面パネルを水平にして、左右の回転軸を室内ユニット両端の軸の溝に合わせて、押し込む





- [エアフィルター -2 週に 1 回程度- P33](#)
- [長期間使用しないときは P37](#)

長期間使用しないときは

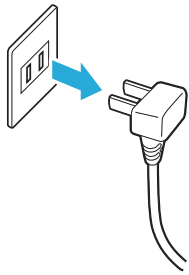
内部を乾燥させる

1

- ・ 設定温度 30℃、風量 、風向上下  (スイング) で、3 ~4 時間冷房運転を行い、内部を乾燥させてください。

運転を停止し、電源プラグを抜く

2



※形式によって電源プラグ形状は異なります。

エアフィルターのお手入れをする

3

- ・ [エアフィルター P33](#) を参照してお手入れしてください。

リモコンの乾電池を抜く

4

再び使い始めるときは

1 エアフィルターが取り付けられていることを確認する

2 室内ユニット・室外ユニットの周囲がふさがれていないか確認する

3 リモコンに乾電池を入れる(→[電池の交換方法 P17](#))

4 電源プラグをコンセントに接続する

関連ページ

- ・ [室内ユニット表面・前面パネル -汚れたら- P34](#)
- ・ [エアフィルター -2 週に 1 回程度- P33](#)

こんなときは 故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

－電源が入らない

→電源プラグはコンセントに確実に差し込まれていますか？

電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。

→ブレーカーが切れていませんか？

エアコンの回路のブレーカーを入にしてください。

－風が止まる

→暖房運転中、室外ユニットの自動霜取りが働くと、温風が停止しますが、自動霜取りが終了すると、運転が再開します。

→自動または冷房・暖房モードで風量自動モードで運転中、設定温度に達すると運転を停止しますが、温度調節をしているためで、故障ではありません。

－暖房なのに冷たい風が出る

→暖房運転時、室外ユニットが自動霜取りをすると冷たい風が出るがありますが、故障ではありません。自動霜取りが終了すると、暖房運転に戻ります。

－リモコンで操作できない

→リモコンの送信部を、室内ユニットの受信部に向けていますか？

約 8m 以内の距離で、リモコンの送信部を、室内ユニットの受信部に向けて、できるだけ受信部の正面から操作してください。

→リモコンの電池が消耗している可能性があります。

電池をすべて新しいものに交換してください。(→[電池の交換方法 P17](#))

→電池の向きは合っていますか？

電池を正しい向きにセットしてください。(→[電池の交換方法 P17](#))

→リモコンの送信部と本体の受信部の間に障害物はありませんか？

障害物を取り除いてください。

－風量を変更できない

→自動または除湿モードで運転しているため、自動または除湿モードでは、風量は自動でコントロールされません。

－風量が弱い

→自動または冷房・暖房モードを風量自動で運転中、部屋の温度が設定温度に近づいています。自動または冷房・暖房モードを風量自動で運転中、部屋の温度が設定温度に近づくと、風量は低速になります。

→エアフィルターにほこりなどが詰まっていますか？

エアフィルターは取り外してお手入れしてください。フィルターを取り外さずにお手入れした場合、天井面の汚れやつまりが解消されず、故障につながる可能性があります。(→[エアフィルター P33](#))

－上下フラップが全閉しない

→手で上下フラップを動かすと、停止したときに、上下フラップが全閉しないことがあります。次回運転後、停止時には上下フラップは全閉します。

全閉しない場合、電源停止後、一度電源プラグを抜き、1分程放置した後、再び差し込んでください。それでも全閉しない場合は、故障のおそれがあります。(→[風向調節 P24](#))

－室内ユニットから霧が出る

－室内ユニットに水滴が付く

→湿度の高い空気が急に冷やされると、霧が出たり、水滴が付いたりすることがありますが、故障ではありません。

雨の日など、湿度が高いときに冷房する場合は、窓やドアを開けっ放しにしないでください。

→エアフィルターが汚れていると室内ユニット内の結露が多くなり水滴が発生しやすくなります。

エアフィルターを取り外してお掃除してください。

(取り外しないと、天井面の掃除ができないため故障の原因となります)(→[エアフィルター P33](#))

－室外ユニットから湯気や水が出る

→暖房運転時、室外ユニットが自動霜取りをすると湯気や水が発生することがありますが、故障ではありません。

—「ポコポコ」という音がする

→ドレンホースの水が逆流しているためです。部屋の内外の気圧差が大きいと、水が逆流することがあります。
窓を少し開けて気圧差を減らすか、ドレンホースに逆流防止弁を取り付けるとなることがあります。

—「プシュツ」という音がする

→運転の停止や切り替え時に、冷媒の流れが切り替わるためで、故障ではありません。

—「ピシッ」「パキッ」という音がする

→温度変化で樹脂部分が伸び縮みしているため、故障ではありません。

—風がおう

→エアコンの運転中にたまつたにおいを吹き出しています。

定期的に内部清浄機能を動作させてください。(→[内部清浄機能 P30](#))

→エアコンの運転中にたまつたにおいを吹き出しています。

内部清浄機能でにおいなどが取りきれない場合は、業者に洗浄を依頼してください。

—部屋が冷えない・暖まらない

→部屋が面積の目安より広すぎる可能性があります。

仕切りをして部屋を区切るなど、面積の目安内で使用してください。(→[仕様 P45](#))

→窓やドアを開けっ放しにしていますか？

窓やドアを閉めて使用してください。

—部屋が冷えない

→省エネ運転中は温度が 23℃以下にならないようにしています。設定温度を 23℃以下に変更してください
(省エネ運転は終了します。)(→[省エネ運転 P26](#))

—設定温度が変わる

→おやすみタイマーを設定していませんか？

おやすみタイマー設定中は、設定温度が徐々に変わります。(→[タイマー P27](#))

—電源ランプが点滅し動作しない

→室内ユニットまたは室外ユニットが故障している可能性があります。

電源プラグを抜いて、エアフィルターのお手入れと室外ユニットの周囲を確認し、電源プラグを差し直しても改善されない場合、[アイリスコール P48](#)(☎ [電話をかける](#))へお問い合わせください。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、または[アイリスコール P48](#)(☎ [電話をかける](#))へお問い合わせください。



警告

・ ご自分で分解・修理・改造をしないでください。

長年ご使用のルームエアコンの点検を！




愛情点検

こんな症状はありませんか

- ・ 電源プラグや電源コードが異常に熱くなったり、変色したり、こげくさいにおいがする
- ・ ブレーカーが頻繁に落ちる
- ・ 架台(置き台)や吊り下げなどの取付部品が腐食していたり、ゆるんだりしている
- ・ 室内ユニットから水もれする
- ・ 電源コードに破損が見られる
- ・ 運転音が異常に大きい
- ・ ボタンの操作が不確実
- ・ その他の異常や故障がある



ご使用中止


故障や事故防止のため、すぐに運転を停止し、電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店または[アイリスコール P48](#)( [電話をかける](#)) に点検修理をご相談ください。

アフターサービスとその他の内容

長期使用製品について

経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた以下の内容を、製品本体に表示しています。

【製造年】 本体ラベルに記載

	※【設計上の標準使用期間】 10 年
	設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

※設計上の標準使用期間について

JIS 基準に基づく標準的な使用条件下で使用した場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間を、製品本体に表示してあります。無料修理を行う保証期間とは異なります。

(JIS C 9921-3)

		冷房	暖房
環境条件	電源電圧	単相 100V	
	周波数	50/60Hz	
	温度(室内)	27℃(乾球温度)	20℃(乾球温度)
	湿度(室内)	47%(湿球温度:19℃)	59%(湿球温度:15℃)
	温度(室外)	35℃(乾球温度)	7℃(乾球温度)
	湿度(室外)	40%(湿球温度:24℃)	87%(乾球温度:6℃)
	設置条件	据付工事説明書による標準的な設置	
負荷条件	住宅	木造平屋、南向き和室、居間	
	部屋の広さ	製品能力に見合った広さの部屋	
想定時間	1年間の使用日数(東京モデル)	6月2日から9月21日までの 112日間	10月28日から翌年4月14日までの 169日間
	1日の使用時間	9時間/日	7時間/日
	1年間の使用時間	1,008時間	1,183時間

設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

仕様

型番	室内ユニット	IRR-2224C	IRA-2205R	
	室外ユニット	IUF-2224	IRA-2205RZ	
電源		単相 100V、50/60Hz		
電源プラグ形状		㊦		
冷房	定格能力(標準)	2.2kW(0.7 ~ 3.1kW)		
	定格消費電力	540W(130 ~ 800W)		
	定格運転電流	6.35A		
	運転音 (音響パワーレベル)	室内ユニット	57dB	
		室外ユニット	57dB	
	面積の目安	鉄筋アパート 南向き洋室	15 m ² (9 畳)	
木造南向き和室		10m ² (6 畳)		
暖房	定格能力	標準	2.2kW(0.5 ~ 3.9kW)	
		低温	2.8 kW	
	定格標準消費電力	450W(110 ~ 1,190W)		
	定格運転電流	5.29A(最大 15.0A)		
	運転音 (音響パワーレベル)	室内ユニット	59dB	
		室外ユニット	57dB	
面積の目安	鉄筋アパート 南向き洋室	10m ² (6 畳)		
	木造南向き和室	8m ² (5 畳)		
通年エネルギー消費効率 (JIS C 9612:2013)		5.8		
区分名		A		
外形寸法	室内ユニット	幅 795×奥行 230×高さ 250mm		
	室外ユニット	幅 660(+71※1)×奥行 240×高さ 530mm		
質量	室内ユニット	9.0kg		
	室外ユニット	20.5kg		

※1:バルブカバーと取っ手を含む

- ・ 待機中もマイコンを働かせるため、0.7W の電力を消費します。
- ・ 商品の仕様は予告なく変更することがあります。

- J-Moss(JIS C 0950:2021)の規定に基づき、対象となる 6 物質(鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB・PBDE)の含有について情報を公開しています。詳しくはホームページをご覧ください。
<https://www.irisohyama.co.jp/safetyinfo/importanttopics/j-moss.html>

保証とアフターサービス

－保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

－保証期間

保証期間は、保証書に記載されています。

保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

－保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または[アイリスコール P48](#) (☎ [電話をかける](#))にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

－補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品の製造打ち切り後、9年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

－アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店または[アイリスコール P48](#) (☎ [電話をかける](#))にお問い合わせください。

お問い合わせ

お問い合わせについてはこちら

●お問い合わせの際は、製品の型番をお調べいただき、取扱説明書・購入履歴の分かるもの・メモのご用意をお願いします。

アイリスコール：[0800-919-0770](tel:0800-919-0770)（通話料無料）

平日・土日祝日 9:00～17:00（年末年始・夏季休業期間・会社都合による休日を除く）

お客様サポートはこちら



<https://www.irisohyama.co.jp/support/>

ホームページはこちら

<https://www.irisohyama.co.jp/>